



☆「塩浜中学校についてのアンケート」☆

集計結果とその考察

7月にご協力いただいたアンケート調査の集約結果と考察をお知らせします。

夏季休業中に、この結果をもとに各学年および評価委員会において、分析を行うとともに課題を話し合いました。

結果全体を見てみますと、例年同様、保護者アンケートで学習面を中心に学校への期待の高さが表れています。学年ごとに見ていきますと、それぞれの特徴や傾向が認められますので、後期はこの結果を活かし、教育活動を進めていきたいと考えます。

全学年共通

ほぼ全項目について、保護者からは昨年度12月と同等の高評価を得ています。

学習面についての、④「自分の力を発揮して学習や様々な活動に参加している」と⑥「授業は、わかりやすい」においては、ほとんどの生徒が満足をしています。保護者の結果とは若干、満足度に差がありますが、昨年度とほぼ同等となっています。保護者の受け止めとして、テスト結果(点数)になかなか反映していない面があるのかと思います。また、お子さんが家庭でもらす言葉で、ネガティブな言葉が印象に残りやすいのかとも思われます。

⑦「家庭学習をきちんとしている」においては、他の結果より、低い満足度となっています。家庭学習とは、学校からの宿題、課題をこなすことではありません。ある教科では、自分で自主学習ノートを作り、家庭学習をしていくことを指導しています。このことによって、単なる知識の詰め込みではなく、頭の中で「点」となっていた知識がつながり、「線」となって理解を深めていきます。時間はかかりますが、この家庭学習まで進めていた生徒が6割強存在していると考えます。せっかく時間をかけて学習するのに、「やらされる家庭学習」ではもったいないです。

今後も、生徒が主体的に学習するように、学校内での教職員の研修や教育委員会で行われる研修会等で、職員個々の力量を今以上に高めていくように努めます。

⑩「学校では正しい服装やきまりなどをきちんと守っている」での満足度が生徒、保護者ともほぼ100%であることから、この地域の規範意識の高さを見て取れます。地域に育てられている生徒たちの姿を感じます。現在、生徒会を中心に、「生徒心得」の見直しを進めています。今後、保護者、地域の方々のご意見もお聞かせ願う機会があろうかと思えます。

⑭「ボランティア活動に参加している」での満足度がやや低くなっています。この3年間の感染症の広がりにより、様々な活動が制限されているのも影響していると考えられます。また、日々の清掃活動も「ボランティア活動」の一つと考えられます。生徒は、日々熱心に清掃活動に取り組んでいます。「ボランティア活動」のとらえ方によって、この満足度はもっと上がるべきものと考えます。

特に3年生生徒の結果で、①「学校へ来るのは楽しい」の満足度が低くなっています。

日常の生徒たちの様子から推察すると、自分のやりたいこと(ゲームなど)をして「楽しい」という感じ方によって回答している面も考えられます。学校では自分のやりたいことだけではなく、学習や人間関係を学ぶことが中心となり制限が多く、厳しめに回答していると感じます。

塩浜中学校のホームページでは、学校通信や日々の活動の様子等を閲覧できます。学校通信、学

級通信、進路通信をお子さんに配付しておりますので、ご確認くださいと思います。

この結果をもとに、今後とも保護者、地域とともに、生徒を健やかに育ててまいります。

結果（令和4年度7月）

NO	質 問 内 容 (各項目に対する各学年生徒・保護者の満足度を掲載しています。)	生徒				保護者
		1年	2年	3年	合計	合計
1	学校へ来るのは楽しい	100	90	60	84	87
2	学校で学んだ道徳・人権学習を普段の生活につなげている	94	97	65	87	90
3	自分からいろいろな人とコミュニケーションをとろうとしている	88	86	90	88	79
4	自分の力を発揮して学習や様々な活動に参加している	94	90	75	87	82
5	先生は、一人ひとりの意見を大切にして授業を進めている	94	90	80	88	82
6	授業は、わかりやすい	100	86	90	92	83
7	家庭学習はきちんとやっている	82	55	65	67	74
8	先生は、自分が困ったときに相談にのってくれる	100	93	90	94	92
9	先生は、いじめや暴力などの問題があったときに対応してくれる	100	100	95	99	89
10	家庭や地域の中で、あいさつができています	82	90	90	87	88
11	学校では、正しい服装やきまりなどをきちんと守っている	100	100	100	100	97
12	ホームページ・通信などから学校の様子が分かる	94	97	85	92	95
13	学校の中は、快適・安全に生活できる環境になっている	100	93	100	97	95
14	ボランティア活動に積極的に参加している	50	52	45	52	54

※上段の数字は「あてはまる」「だいたいあてはまる」の割合%、斜体太字は昨年度学年の結果と比較して5ポイント以上増加

※少人数であるため、1人の増減によって、4～5ポイントの増減となる

※次回は12月に実施いたします。今回の考察を踏まえて、設問の表現方法を改善していきます。